

## 参考文献の表記について

### <単行本の場合>

関大太郎 (2003) 『関西大学における初年次教育の課題』 関西大学出版部。  
(著者名 発行年 書名 (二重カギ括弧) 発行所.)

Smith, T. (2007). *Modern Higher Education and Society*, Los Angeles, CA: UNIV Press.  
(著者名 発行年 書名 (イタリック体) 発行所: 発行地)

### <単行本の特定の章の場合>

Johnson, A., McAdams, G., & Pawling, A. (2005). Creating inclusive classroom. In P. M. Simpson, & K. A. Tanaka (Eds.), *Internationalization of higher education* (pp.56-82). New York: Uni Press.  
(章の著者名, 発行年, 章の題目. 収録されている単行本の編者名, 書名(イタリック体), 掲載ページ. 発行所:発行地)

吹田花子 (2016) 「大学が社会に果たす役割」 関大太郎・山手次郎編著『大学教育改革』 関西大学出版部, pp.63-86.  
(章の著者名 発行年 章の題目 (一重カギ括弧) 収録されている単行本の編者名 書名 (二重カギ括弧) 発行所, 掲載ページ)

### <雑誌論文の場合>

Chin, A. J., & Gray, E. (2012). Communication skills: an active learning approach. *Journal of College Students*, 15(2), 28-50.  
(著者名, 発行年. 論文題目. 雑誌名(イタリック体), 巻(号)数(巻数はイタリック体), 掲載ページ(pp は不要))

凜風桜子 (2010) 「高大接続と初年次教育」『高等教育開発ジャーナル』 12 (1) , 100-117.  
(著者名 発行年 論文題目(一重カギ括弧) 雑誌名(二重カギ括弧), 巻(号)数, 掲載ページ(pp は不要).  
なお, 複数の和文著者名は「・」でつなぐ)

### <翻訳書の場合>

Brooks, A., & Ball, C. (2001). *Designing learning environment (Expanded 3<sup>rd</sup> ed.)*. San Diego, CA: Uni Press. A・ブルックス, C・ボール (関西文子訳) (2005) 『学習環境デザイン』 吹田山手出版。  
(原著者名, 発行年, 書名(イタリック体), 発行所 (発行地), 原著者名(カナ名), 訳者名, 翻訳書発行年 翻訳書名 翻訳書の発行所.)

### <インターネットからの引用の場合>

Association for Teaching and Learning (2012) 『Designing an Inclusive Classroom』  
(<http://www.atl.edu.us/xxx/xxxx/xxxx.12345.htm>) (2019.5.20)  
(著者名 ページタイトル URL 引用者の最新アクセス日)

山手市教育審議会 (2010) 『個人情報保護に係る指針』  
(<http://www.suita.edu.jp/xxx/xxxx/xxxx.12345.htm>) (2019年5月20日)  
(著者名 ページタイトル URL 引用者の最新アクセス日)